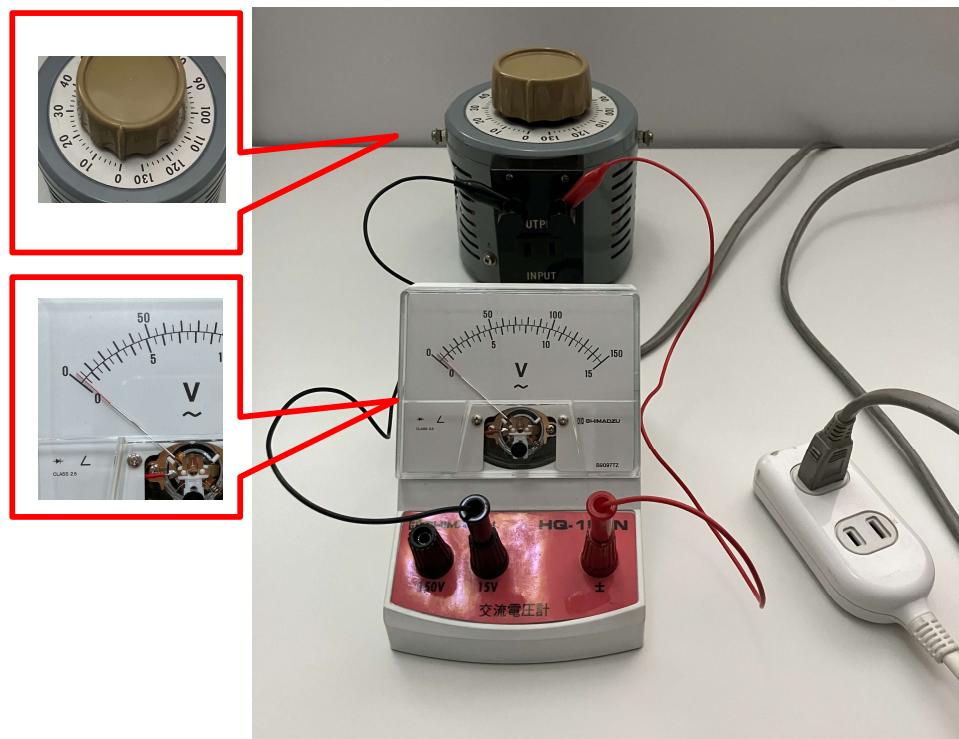


単巻可変変圧器を使う際の注意点

電圧を連続的に調整（可変）し、電流や電圧の変化の観察に使用します。

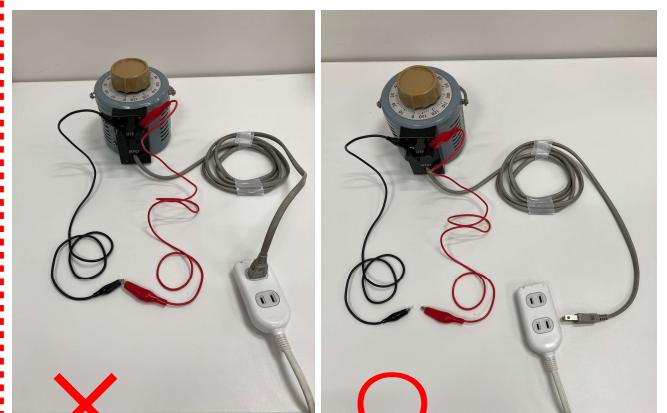
出力電圧を約1V～最大130Vまで連続的に可変します。

本機はコイルに電流を流しながら電圧を可変する構造のため、
AC100Vへ接続すると、**出力調整つまみを「0」にしても微弱の電流が流れます。**
使用しない時は、**AC100Vには接続しないでください。**



注意

- ①通電し続けると、変圧器内のコイルが熱くなる
- ②変圧器の外側が高温となりヤケドの危険性がある
- ③変圧器内部のコイルにホコリが付着していると発火の危険がある



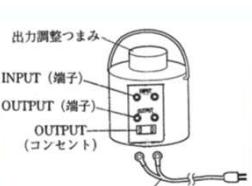
注意

変圧器とケーブルが接続した状態では、必ず電源コードを抜いて下さい。

端子が接触するとショートし危険です。

日常の点検

- 異常なうなり音や臭いがないか
- つまみは滑らかに回転でき、引っ掛かりがないか
- 端子部のゆるみ、発熱、変色はないか



理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>